

羽鮒・長貫地区

かま ぐち きょう  
**釜口峡**

富士川は、日本三大急流\*1の1つに数えられるほど流れが速い川で、かつて船便の物流ルートとして静岡県と山梨県を繋いでいました。

長貫にある釜口峡は、川幅が狭く流れが速い場所の一つであり、江戸時代に富士川で唯一となる吊り橋が架けられました。この吊り橋は、明治時代まで、現在の釜口サイフォン橋\*2付近にあったとされ、大雨による川の増水などで東海道が通れない時などには、迂回路としても利用されました。

大正時代には、現在の釜口橋付近に鉄線板張りの吊り橋が架けられました。しかし、大正4(1915)年10月28日に豊橋歩兵第60連隊の一隊が吊り橋を渡る途中、重さに耐え切れず、60人以上の将兵と共に川へ落下しました。

この事故で犠牲となった7人を慰霊するため、地元住民が有志で、大正10(1921)年2月に「遭難追弔碑」を建立しました。石碑には、事故の概要と亡くなった7人の氏名が刻まれています。

昭和26(1951)年3月に釜口峡に釜口橋が架けられ、現在も利用されています。

\*1 国内で特に流れの早い川で、富士川のほかに、球磨川(熊本県)や最上川(山形県)がある。

\*2 富士川の水を静岡市清水区の日本軽金属の発電所に送る送水管。



歩く博物館 Vコース<羽鮒・長貫地区>  
富士川の歴史コース

市役所6階文化課、郷土資料館(文化会館内)、出張所または市公式ウェブサイトなどにあります。

HP トップページ>市民の皆さんへ>教育・文化・スポーツ>郷土資料館>歩く博物館



釜口サイフォン橋



遭難追弔碑



釜口橋

歩く博物館ガイドブック

全24コースの地図と解説付きです。

- 料 500円
- 申 市役所6階文化課、埋蔵文化財センターの窓口で
- 他 郵送で購入したい場合は、電話またはメールでお問い合わせください。
- 問 文化課 ☎22-1187  
✉ e-bunka@city.fujinomiya.lg.jp

有料  
ガイドブック

